

甲斐市教育委員会第2回定例会議事録

- 1 日 時 平成27年5月28日(木)
- 2 場 所 甲斐市役所 新館2階 教育委員会会議室
- 3 開 会 午前9時30分
- 4 出席者 **【教育長】** 勝村秀彦教育長
【委 員】 柳本博美職務代理者、清水學委員
長田明美委員、新海宏子委員
【事務局】 奥野経雄教育部長、長田隆教育総務課長
横森貴志学校教育課長、保坂江里生涯学習文化課長
望月映樹スポーツ振興課長、剣持豊彦図書館長
坂本公彦学校教育指導監
久保欽一教育総務係長、樋川瑞穂教育総務係員
- 5 欠席者 なし
- 6 傍聴人 なし
- 7 前回議事録の承認 平成27年度 第1回定例会議事録 「承認」
- 8 教育長からの報告
- 9 議 題
第1号 平成27年度甲斐市立小中学校学校評議員の委嘱について
第2号 甲斐市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の一部改正(案)について
- 10 その他
(1) 平成26年度創甲斐教育推進事業の進捗状況について
(2) 学校基本調査集計表について
(3) 平成27年度甲斐市生涯学習推進計画について
(4) 平成27年度甲斐市スポーツ推進計画について
(5) チャレンジデー2015の結果について
(6) 平成27年度甲斐市図書館事業推進計画について
(7) 平成27年度甲斐市立図書館特別整理期間について
(8) 6月の行事予定について
- 11 閉 会 午前10時50分

○開 会

事務局 開会を宣する。

○あいさつ

委 員 おはようございます。新年度になって2回目ということですので、今回は私からご挨拶させていただきます。

さて、国会で集団的自衛権の問題が非常に大きく取り上げられ、論戦が行われています。ひとつのことを決めていく時に、いろいろな意見を発表し、討論することで良い方向へ持っていけるのではないかと思います。この定例会でも率直な意見をいただきながら進めていければ、甲斐市がより良い方向へ進むための我々の役割を果たせるのではないかと思います。

それから、新聞等を見ますと、殺人事件、そして簡単に死体を遺棄してしまう事件が昨今非常に多く、それを行う年齢が20代の若者であることを知り、その10年前の学校教育はどのようなものであったのか、家庭教育はどうであったか、また行政がそれにどう関わりを持ってきたのか、という点を振り返って見つめ直す必要があるのではないかと感じています。そういった部分で創甲斐教育推進事業の平成26年度の進捗状況の結果を見ますと、将来を見据えて豊かな心を育成する甲斐市の取り組みにより、10年、15年後に、甲斐市の子どもたちが成人し、社会の担い手としてどのように活躍していくかとても楽しみです。また、学力的な面を見ましても、非常に向上してきているので、取り組みが適切なものであった結果であると感じます。

更に新聞では高校入試の結果が例年の平均を下回っているとありましたが、数字的なものは出題によっても変わりますので、それに一喜一憂する必要はないと思います。甲斐市の子どもたちも基礎的なものは身につけており、それに加え、ものを推理したり、経験に基づいて物事を解決していくような力が真の学力につながると思います。地域の人々が豊かな心を持ちながら生涯にわたって生きる、楽しい人生を送ることができる地域にする、そのような長い取り組みと、目先の結果についての反省と課題の見極め、解決するための手立て、といった部分で今後も話し

合いが進められていければと思いますので、ぜひ有意義な時間になりますようお願いいたします。

○教育長報告

教育長

それでは、5月の諸報告をさせていただきます。1ページをご参照お願いします。それでは、5月の諸報告をさせていただきます。

出席を予定しておりましたが、急遽の都合で、代理出席や担当部署の職員のみのお出席となったものもありますので、主なものということでご報告させていただきます。

まず、13日（水）からになります。第65次中巨摩春季教育研究会が開催されまして、全体会のほか、教科別研究会・問題別研究会が行われました。

私は、午前中に行われた全体会に出席いたしました。

会場となりました楡形総合体育館には、1,000人近かったと思いますが、中巨摩地区の多数の先生方が集まりまして、教育をめぐる情勢、教育研究活動推進の基本目標に向けた具体的な取り組みなどの確認のほか、昭和大学、大学院の准教授である副島賢和（そえじま まさかず）先生を講師に「涙も笑いも力になる」を演題に、子どもたちの心の見つめ方、向き合い方、寄り添い方について考える講演会が行われました。

20日の午前中には、行政連絡調整委員の委嘱式が行われました。市では、自治会長さん方を行政連絡調整委員としてご委嘱し、市と地域のパイプ役としてご活躍をいただいておりますが、本年は、市内136自治会のうち、新たに自治会長となられた67名の方に市長から委嘱状が交付されました。

また、席上、市の幹部職員の紹介などがあったほか、甲斐市自治会連合会の総会が合わせて開催されました。

同じく20日の午後から22日にかけては、第67回全国都市教育長協議会の定期総会・研究大会が厚木市で開催され、参加して参りました。

初日の20日は、理事会ということで、総会に向けた内容を協議いたしました。

21日は、全国540都市から教育長や関係者の参加がありました。

事業報告や予算審議などを審議した定期総会の後、文部科学省の講和として、教育委員会制度の改正、小中一貫教育、学校統廃合、教育課程の改善など教育に関わる動向についての話がありました。

その午後からは、教育研究部会として、教育行財政・学校教育・生涯学習の3つの研究部会が開催されましたが、折しも本年、甲斐市が県の会長ということで、生涯学習部会で発表する当番市とされておりまして、茨城県の行方市とともに、事例発表する機会をいただきました。

生涯学習ということで、何をお話するのかということで悩んでもおりましたが、「地域とともにある学校づくり」というテーマもありましたので、双葉西小学校のコミュニティ・スクールの取り組みや現状・課題などについて、学校教育課の応援をいただきながら、つたないながら何とかお話いたしました。

分科会の後は、現・東海大学の副学長で全日本柔道連盟副会長の山下泰裕氏の「柔道人生で経験したこと、学んだこと、夢を持つことの重要性など」を演題とした講演がありました。

大会2日目の22日には、分野別研究発表として、岐阜県岐阜市、香川県高松市、岡山県浅口市の教育長さん方から、教育行財政・学校教育・生涯学習の各分野における事例発表があり、午前中で大会の幕を閉じました。

24日には、第46回全国ママさんバレーボール大会山梨県予選の中央大会が、敷島体育館を会場に開催され、県内6つの各ブロックから勝ち上がってきました8チームが全国切符をかけて熱戦を展開いたしました。

その結果、峡北・甲斐ブロックを勝ち抜いてきた双葉東チームが決勝の接戦を制して優勝いたしまして、8月7日～10日に宮城県で開かれる全国大会に出場することとなりました。

25日には、中北地区教育委員会連合会の第1回教育長部会が開催され、今年度の中北教育事務所の事業概要、中北連合会の事業実施計画などについての説明を受けました。

26日の午後7時からは、甲斐国際交流協会の総会が開催され、26年度の決算や27年度の事業計画、予算案、役員改選などが承認されました。

国際交流協会の会長さんが、これまでの小松繁光さんが顧問になりました。今年度から川口優一さんに会長が代わられました。

今年度は、姉妹都市であるキオカック市へ7月下旬から8月上旬にかけて訪米団を派遣し、9月下旬から10月上旬にかけては、オーストラリアのタラマラハイスクールからの交流団を受け入れることとなっております。そのほか、甲斐市内には1,000人ほどの外国人が居住されておりますが、国際理解の促進や、多文化が共生できる地域社会に寄与するような各種事業が予定されております。

それから昨日、27日には、ご承知のとおり、今年で6回目のエントリーとなりますチャレンジデーに参戦いたしました。

対戦相手は、5回目の参加という愛知県の碧南市で、昨年の参加率が69.5%という強豪との対戦でありました。

本市も各方面にご協力をいただきまして、昨年よりは参加率もアップしましたが、相手の頑張りが上回りました。残念ながら、健闘むなしく負けてしまいました。後ほど、改めて担当から報告させていただきます。

明日には、関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会の総会及び研修会が新潟県の長岡市で開催されますが、2年に1度の教育委員会の研修を兼ねますので、30日に掛けましてのご参加をお願いいたします。

新海委員さんには、ご都合があわないということで、大変申し訳ありませんけれども、予定どおり実施をさせていただきたいと思っております。

それから、31日(日)には、甲斐市内の支部対抗競技大会が開催されまして、男子がソフトボール、女子がバレーボールで熱戦が繰り広げられることとなっております。開会式などへ出席する予定であります。

以上、私からの5月の諸報告とさせていただきます。ありがとうございました。

○議 題

第1号 平成27年度甲斐市立小中学校学校評議員の委嘱について

事務局 (別冊資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

第 2 号 甲斐市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の一部改正（案）について

事務局 (資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。

教育長 単純に国の単価が改定になったので、その7割額に改正するという
ことですが、見通しとして今後も国の改定は続くのでしょうか。

事務局 おそらく上がってくると思います。今、貧困問題が取り上げられてお
り、福祉との関連で、この就園奨励費につきましてもその解消のため
の一つの手段として扱われていますので、今後も国においては引き上
げが行われるのではないかと推測しております。

教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

○その他

(1) 平成26年度創甲斐教育推進事業の進捗状況について

事務局 (別冊資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。

委 員 1 ページの一番下の2-6のいじめの状況のところ、ご説明では今
後は解消率に数値目標が変わることなので、更に分かりやすくな
ると思います。ただ現在の数値目標で見ると、平成20年度から比
べていじめ件数が増えているというのは、いじめの対策がされるよう
になってきて今まで声を上げられなかったものが声を上げられ易く
なったことによるものか、単純にいじめの件数が増えているというこ
となのか、お聞きしたいと思います。

教育長 特に24年度からは件数が増えています、ご説明をお願いします。

事務局 大津の事件がありまして、当然それまでにも対策は打っておりました
が、それ以降さらにきめ細かな観察等を行いました。大きいものから
小さいものまで観察するようになったことが、平成23年度が97件
だったものが24年度は178件となった大きな原因です。

教育長 調査は、アンケート用紙により子どもたち自身に聞いたり、先生方の

観察によるものでしょうか。

事務局

年度当初は一週間一度観察を取るようにし、そして昨年度からの引き継ぎの案件を取り上げています。年度当初は5月、6月ごろ、後期は10月、11月ごろ調査を行いまして、クラスの状況や個人の状況の把握に努めました。それを学校全体の会議の中で分析等を行いまして対策を講じているところです。

委員

一つよろしいでしょうか。3ページの生涯学習・文化活動の推進の1番の人材バンクの登録者数ですが、私も不登校指導の関連で関わったことがあります。登録してもなかなか出番がないことが多かったです。どうしたらもっと活用されるのかといつも考えていますが、市のほうではこれについてどのような対策をしていますか。

事務局

学習、運動、その他いろいろな講座がありますが、その先生たちに呼びかけをしております。

委員

更新は1年ごとですか。

事務局

一度登録されればそのまま更新されます。

委員

本人が更新しないと云わない限りずっと継続されるということですね。

事務局

はい、そうです。そして、利用者で希望される方には登録の台帳をお見せして、こういう方がいますとお知らせしています。

委員

学校応援団も人材バンクの登録でやってみましたが、登録しても活用が全くない、これには学校の事情があるのですが、登録したほうは常に協力したいという気持ちがあります。しかし、それを活用する環境ができていないと、ただ登録しただけで終わってしまう。活躍の場が無いとなると、登録もしなくなってしまう、ということもありますね。人材を探すときに活用する大切なバンクだと思いますが、需要と供給といった点でうまくいかなかったのかなという気がします。

先ほどのいじめの問題に関しても、調査の方法によって結果が大きく変わってしまう、不登校の数が甲斐市は県内ワースト1だと言われましたが、あれはきめ細かに数字を出してしまったんですね。あるところでは「その他病欠」としていたようなものも、甲斐市はまじめにしっかり把握するために数字を出してワースト1になってしまいました。

人材バンクの件で、何か役に立ちたいという気持ちがあることも同じです。地域の人たちのまじめさがうかがえますね。

一つ気になっているのが、学校教育の充実の健やかな体の育成の中で、体力・運動能力の状況というところですが、とても成果を上げていると思います。ですが、今小学校でやってはいけないスポーツが出てきています。例えばソフトボールは絶対だめなんです。ベースボール型のスポーツは、バットやボールが固いので危険であるということです。それなら用具を工夫すればいくらでもできると思うんですね。昔は下校後にいろいろなところで工夫した遊びを考える機会があり、体力の向上にもつながっていましたが、いまはその機会がなくなっているのです、このうえ学校の中でも禁止をしてしまうと体力向上の大きな阻害要因になっているのではないかと思います。学校が危険だからやらせないのではなく、もう少しやらせるための工夫をしてもいいのではないのでしょうか。

事務局

一概に学校が禁止しているだけではないと思います。何か原因があったのだと私は思います。例えば保護者からの報告等、いろいろな原因で、そういったものを取り扱うことに対し、危険が伴うからということで学校でも考えて制限という形にもなったと思います。ただ、それから時間もたっておりますので、委員がおっしゃいましたように、やみくもに禁止するだけでなく、いろいろな考え方で協議いたしまして、危険を回避し、方法を工夫して安全に行えるよう今後検討していきたいと思います。

委員

この問題は最初は都会から出てきました。狭い、コンクリートのグラウンドで、子どもたちが安全に行うことができない。それを地方の学校でも当てはめて、ルールを作ってしまった。昔はソフトボールや、キックボール等の大会がありましたね。それらがどんどん学校から締め出されてしまっています。子どもたちの体力を向上させ、ルールを学ぶことを経験させるといった点でも、やり方を工夫して行えるようにするのも一つの方法ではないのでしょうか。

教育長

先程のいじめの件は、大津のことがきっかけで文科省からも指導があり、できるだけ積極的に拾うようにして、その代り解消率を上げて行

くということですから、そのような指標に変えていくという流れになっているようです。学校現場でも、悪ふざけのようなものでも拾わなければならないのかという難しい点もあります。

人材バンクの件ですが、登録者数が目標値になっていますが、これは登録ではなく活用することが目標なので、活用方法の工夫をお願いします。委員からご提案がありました件は、学校のほうにも実態を聞きながら、投げかけをしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

教育長 ほか質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。
一 同 異議なし。

(2) 学校基本調査集計表について

事務局 (別冊資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。

教育長 増えている学校もありますが、これは一時的なもので、全体的には右肩下がりですね。

事務局 竜王西小学校区で企業の跡地の分譲41区画ができていますから、今後その分の増加が見込まれるのではないかと思います。双葉東小も現在は減っていますが、周辺道路が広くなっており、少しずつ住宅が増えています。私立の小中学校へ行っている児童生徒もいますので、数字的にはこのような形になっていますが、実際的には増えています。竜王北小については純粋に増えています。区域外就学の影響もあると思います。

教育長 ほか質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。
一 同 異議なし。

(3) 平成27年度甲斐市生涯学習推進計画について

事務局 (資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

(4) 平成27年度甲斐市スポーツ推進計画について

事務局 (資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

(5) チャレンジデー2015の結果について

事務局 (資料説明)

教育長 委員さん方も地域のほうで参加していただいたと思います。結果は残念でしたが、このチャレンジデーの目的である健康づくりやスポーツに触れるきっかけ、更には年に一度はイベントを通じて心を一つにして盛り上がるということが達成できたのかなと思います。ご協力ありがとうございました。

教育長 ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

(6) 平成27年度甲斐市図書館事業推進計画について

事務局 (資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。

委員

16ページの5番の不明資料数のところで、年々数が減ってはいますが、まだたくさん数が不明ということのようですが、実は先日、知り合いの甲府市内の高校の先生から連絡があり、高校の図書室の本を整理していたら、敷島北小学校という印が押された本が出てきたので、これを戻してもらえないかと言われ、戻しましたが、蔵書点検をするときに、あるはずの本が無いということはわかると思いますが、余計な本が混ざっているということはチェックすることができるのでしょうか。

事務局 まず、この不明資料については、来月6月に蔵書点検がありますが、そこで3年間不明という状態が継続した場合に、不明資料としてカウントされ、除籍という扱いになります。

そして、別のところに本があったというお話ですが、これは相互貸借という制度が発達してしまっていて、甲斐市に無い本は他市町村の図書館、

国会図書館、県外の公共図書館などから取り寄せが可能です。もちろん、借りたものは返すということが鉄則ですが、中には他の館の蔵書の中に紛れて入ってしまうという場合があります。全国的に蔵書点検は行っていますのでその中で発見されれば戻していくということになります。1年に1回の点検ですので、今回の件はその前に発見されたということだと思います。蔵書点検については、適正な保管場所に置くということで実施して参ります。

教育長

一人の方が複数の図書館を利用している場合もあるので混同してしまうこともありますね。蔵書点検は一冊一冊全部バーコードを読み取って作業をしますが、その時にはね出されたものがあればそこで整理をします。ただ、年に一度の本格的な作業ですので、まれに違う図書館、図書室の書架に入ってしまうということはあるかもしれませんので、さらに注意をして点検をしていきたいと思っています。

不明資料という聞こえは良いですが、手続きを踏まずに持ち出してしまったものもあります。それを減らしていこうということで努力しています。

委員

以前、竜王図書館で学生が2人1組になって、一人がトイレまで本を持って行き、窓から本を落としてもう一人がそれを受け取って、高額な資料等をブックオフなどに売るといったようなことがあったと聞きました。

教育長

手続きを踏まずに持ち出すと音が鳴るようなBDS装置を公共図書館に導入すべきかどうかということも議論の一つになり、完全に防ぐことは難しいと思いますが、今後の検討課題にさせていただきたいと思っています。

委員

夏休みになると、図書館に涼みに来る方が多いという話は聞きますね。それも活用ということでしょうが、図書、企画、環境も含めて、多くの人が利用できるように、良い方向に定着すればいいなと思います。

教育長

ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一同

異議なし。

(7) 平成27年度甲斐市立図書館特別整理期間について

事務局 (資料説明)
教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。
一 同 異議なし。

(8) 6月の行事予定について

事務局 (資料説明)
教育長 質問、追加等はございますか。
教育長 学校訪問の事前調査票はいつごろまとまって、教育委員さん方にお届けできるでしょうか。
事務局 6月の月上旬までにということで今出してもらっていますが、学校訪問の少し前までにはお届けできるようにしたいと思います。
教育長 そうですね、2、3日前までにはお渡しできるようまとめていただきたいと思います。
事務局 1 1日木曜日の中巨摩採択会議ですが、時間が午後となっておりますが、13時30分をお願いいたします。場所は空欄になっていますが、双葉公民館になりますのでお願いいたします。
教育長 これは改めて個別に通知が出るのでしょうか。
事務局 はい、出ると思います。
委員 3日の授業力養成総合講座特別講演会ですが、どこが主催でどういうふうに行うものですか。
事務局 教職員を対象にしていますが、席はあると思いますのでよろしかったらいらしてください。
委員 講師はどなたでしょうか。
事務局 講師は山梨ダルクの代表にお願いしています。今年のテーマは薬物の関係です。
教育長 それから、例年のことになりますが、学校訪問が始まります。連日で大変ですがよろしくお願いいたします。また、6月の定例議会と重なるため職員の随行が手薄になるケースがあると思いますがご了解をいただきたいと思います。
教育長 ほかに質問、追加等はございますか。なければよろしいでしょうか。
一 同 異議なし。

○閉 会

事務局

本日、本定例会に付議された議案の審議を全て終了したので本定例会の閉会を宣する。

閉会時間 午前10時50分